

平成 24 年度第 1 回募集 財団法人浜松市文化振興財団

はままつ文化サポート対象事業

実施団体名	みらいネット浜松		
事業名	講演会 都市界限物語-映像文化から見る地域の発展-		
実施年月日	平成 24 年 11 月 17 日（土）		
実施場所	浜松市地域情報 センター ホール	実施回数	1 日間 1 回
入場料	無料		
事業内容	文化は人々に感動や楽しさを与え、精神的安らぎや生きがいを得ることができる。その文化的豊かさは、社会や経済活動とも結びつき、高い付加価値を生み出す源泉ともなる。文化芸術を振興することで心豊かな市民生活を実現し、活力ある社会を構築することができると思う。 「みらいネット浜松」は、設立以来、男女が共に考え行動する住みやすいまちづくりの推進に努力を重ねてきた。今回の計画はその一環として、文化芸術の中の映像（写真）を通してまちづくりを考えることとした。音楽・美術・歴史・民俗芸能など関連のまちづくり講座は、当会も昨年実施したが、全市的に見て写真の文化とまちづくりとの接点は、あまり注目されていない現状である。 世界的に活躍している写真家「uga」こと宇賀神朋子氏に、「都市界限物語 大型店舗の誕生とその後」と題し、近隣に大型店舗が建設されると、そこで生活する人々の暮らしや意識にどんな変化がもたらされるかの講演会を開催。 講師の女性カメラマンが、写真という文化芸術とまちづくりをマッチングさせることにより、市民が浜松のまちづくりを新たな視点で考える契機とし、文化力・経済力のバランスのとれた活力ある浜松市となるよう期待して、この事業を実施する。 ※参考 宇賀神朋子氏は写真家 1965 年生まれ お茶の水女子大学卒 日本各地のまちづくりに寄与し、「Newsweek 日本版」編集、日本国内や世界 40 カ国を巡る、社会法人建築業協会広報誌に「都市界限物語」の取材・撮影・執筆		
波及効果	写真を通し新たな視点で浜松市を見、変わりゆくまちに対する熱い思いをそれぞれの人々が共有し合うことで、まちづくりの構想が生まれるものとする。市民・地域が身近な問題を解決していく糸口を見出す契機となれば、写真という文化の一端から地域に誇りや愛着を持つ「文化の魅力度」の高まりにつながる。		
事業費総額	409000		
助成金額	200000		